



東かがわ市議会議長

橋本 守 様

東かがわ市議会議員
(会派・個人・その他)

田中 久司



行政視察等報告書

1	日 時	令和1年9月30日 から 令和1年10月2日	
2	参加者	会派等 みどりの風 (渡邊堅次、山口大輔、田中久司) 市民の会 (井上弘志、木村作)	
3	研修目的等	内 容	研修場所
		人口維持を行うための取組について	東川町
		議会におけるインターネット中継の取組について	滝川市
		まちづくり会社との協働による取組について	富良野市
4	研修・調査内容	<p>人口減少対策のため、国内で唯一行政が運営している日本語学校を運営し人口増にも努めている東川町を中心に、観光施策で街の活性化に取り組んでいる富良野市、議会広報を積極的に推進し、地域との連携に努める滝川市の3自治体の視察を行った。 詳細については別紙に記載する。</p>	
5	研修成果	<p>別紙のとおり (感想・今後の取り組み等)</p>	
6	費 用	97,794 円	

※領収書(交通費・宿泊費の明細が分かるもの)、研修資料を添付してください。

県外行政視察報告（9/30～10/2）

報告者：田中久司

日時：令和元年9月30日（第1日目）

訪問先：北海道上川郡東川町

視察目的：「移住定住推進施策」

「ひがしかわ株主制度について」

「日本語学校の運営について」

■「人口減少時代に定住者が増えるまち」

東川町は北海道のほぼ真ん中に位置し、大雪山国立公園の麓に広がる自然と田園的景観に恵まれた町で、上水道の設備がなく、全町民の生活用水を豊かな地下水でまかなっている。また、隣接する旭川市から約25分（15km）、旭川空港から約10分（5km）の距離にあり、これらの地理的条件や自然環境と行政による宅地分譲、起業支援、住宅補助などの施策によって、平成5年に7,000人を割り込んだ人口が平成26年に目標8,000人を突破し、現在も微増を維持している。

■東川のルーツは香川県にあり

明治時代、第1期北海道開拓団は、香川、徳島、愛媛、富山の4県で構成されたらしく、松岡町長以下幹部6名のうち3名の方の祖先が香川県出身ということで話が弾む。旭川市には今も香川県人会があり、そこを通じて今でも交流が続いているとのこと。

■「移住定住促進施策」について

東川町土地開発公社を通じて宅地分譲販売を行っている。

（坪47,000円程度、平均で120～130坪）

民間住宅の支援、店舗、工房などの起業を積極的に支援している。

「東川風住宅設計指針」に基づいた細かい規制を設け、美しく統一感のある街並みを維持することで、町の景観にも付加価値を付けている。その代わりに民間賃貸住宅、個人、起業家などへの補助金支援を行うことで、定住者を呼び込んでいる。（例：起業は上限100万円、固定資産の1/3以内）

■ひがしかわ株主制度

ふるさと納税制度を利用したひがしかわ株主制度には、以下のような特典を設けて、リピート客が戻ってくる仕組みを作っている。

①株主証の発行

様々な施設の優待利用が可、株主証の付与ポイントの利用

②株主限定企画の案内

株主ファーム、ひがしかわワイン、天然水株主総会参加（交通費2万補助）

③株主専用宿泊施設

1万以上投資（寄付）で年間6泊無料、コテージ半額利用、専用宿泊施設、など

■日本語学校の取組み

2009年から実施している町主催による短期日本語、日本文化研修事業は東アジア諸国を中心に16か国、延べ1800人を超え、東川町の経済発展と国際交流に大きく寄与している。

2015年10月に旧東川小学校校舎を利用した、日本初の「東川町立東川日本語学校」を開校、町内の北工学園旭川専門学校の日本語学科と提携しながら、留学生の受け入れを実施している。

授業料は1年コース800,000円、6か月コース400,000円で定員各40名となっており、授業は午前中で終了、午後からは自習、試験対策、地域住民の主催する日本文化学習などに参加する。

<研修を受けての感想>

■日本語学校だけではない東川町

北海道の中央に位置し、旭川市内から車で30分、旭川空港から15分という利便性もさることながら、天然水、木工業などの町独自の産業を持ちつつ、旭川のベッドタウンとしての選択肢もある東川町。

研修前は、日本語学校が東川町の人口増の大きな要因であるという先入観があったが、視察研修を終えて感じたことは日本語学校だけではなく、起業支援に始まり、独自の株主制度、移住定住への補助金など、多くの東川の特長を生かした施策の同時進行で人口増加を実現させてきたことが理解できた。

■三つの「ない」はない

さらに施策を加速させたのは職員のチャレンジ精神である。

東川町役場には「三つの“ない”はない」という指針があるという。

- ・予算がない
- ・前例がない
- ・他でやってない

この指針を守ることで役場の職員が徹底的に議論し、自らやるべきことを考え、最終的にチャレンジする職員の風土が醸成し特色ある施策生み出したといえる。

研修終了後、早速松岡町長から株主証が届いていた。

機会があれば、ぜひ株主総会に参加したい。